下図の通り、班に分かれて着席してください！

スクリーン

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10		

2019.07.09

大学図書館の活用と情報探索　第12回

発表資料・最終レポート・アンケートについて

先行研究の調査方法

1. 参考図書を調べて、
   基本の文献（教科書等）を調査

2. 基本の文献の参考文献リストを
   芋づる式に調査

3. KULINEのキーワード検索で調査

4. CiNiiのキーワード検索で調査

例：どのようにして冷戦が終わったのかを国際政治の観点から検討 (1)

の調達を試みている。インド，ベトナム，カザフスタン，オーストラリア
などからの生産プロジェクトを開始している。 (片岡貞治)

冷戦 Cold War 第２次世界大戦終結前後から1990年前後まで続いた，アメリカを中心とする西側陣営とソ連を中心とする東側陣営との間の，パワーとイデオロギーの両面での対立関係のこと。核兵器をはじめとする軍事技術の発達により，米ソの全面対決は人類の破滅をもたらしかねない状況となったため，「平和は不可能であるのに戦争も起こり得ない状況」(R・アロン) として「冷たい戦争」，すなわち「冷戦」と呼ばれるようになった。冷戦のはじまりについては諸説あり，イデオロギー対立を重視するならば，必然的に1917年のロシア革命による史上初の社会主義国家誕生をその起源と指摘し得るが，パワーの剥き出しの対立という観点からすると，ソ連が核兵器を保有するに至った49年に冷戦開始を求めることも可能である。今日の研究によれば，米ソ間で冷戦が表面化したのは，第２次世界大戦末期から49年までの間とするのが，おおむね妥当な見解であろう。
冷戦はその約45年間の歴史の中に，53年の
年のキューバ危機後の数年間，あるいは
いくつかのデタント（緊張緩和）期を含
ム的性格のため，終焉を迎えるには，ど
ければならなかった。89年に欧州におけ
の壁」が崩壊し，東欧各国が軒並み自由

れきしてき 344

90年10月にはドイツ統一が成立，翌91年12月ソ連邦が解体されるに及んで，東西対立の冷戦は終わりを告げた。 →キューバ危機，第２次世界大戦，デタント，ドイツ統一，東欧革命，ベルリンの壁 (広瀬佳一)

歴史的水域 →内水

レジーム international regime 国境を越えたモノ，カネ，ヒトの交流が活発になるにつれ，相互の取引上で生じた問題を，国家間協力を通じて解決する必要性が生じる。国際レジームとは，特定の争点分野を管理するために形成された原則，規範，ルールなどのセットを指す。例えば，関税及び貿易に関する一般協定（GATT）／世界貿易機関（WTO）は，自由貿

小笠原高雪ほか編. 国際関係・安全保障用語辞典.
第2版, ミネルヴァ書房, 2017, 396p.

例：どのようにして冷戦が終わったのかを国際政治の観点から検討 (2)

若泉　敬『他策ナカリシヲ信ゼムト欲ス』文藝春秋，1994年

〈第5章　米ソ二極構造の侵食と冷戦終結〉

秋野　豊『ゴルバチョフの2500日』講談社現代新書，1992年
五十嵐武士『政策革新の政治学——レーガン政権下のアメリカ政治』東京大学出版会，1992年
伊藤　剛『同盟の認識と現実——デタント期の日米中トライアングル』有信堂高文社，2002年
今井隆吉『核軍縮——軍備管理の実態』サイマル出版会，1987年
遠藤義雄『アフガン25年戦争』平凡社新書，2002年
吉川　元『ソ連ブロックの崩壊』有信堂，1992年
金　成浩『アフガン戦争の真実——米ソ冷戦下の小国の悲劇』NHKブックス，2002年
木村汎『遠い隣国——ロシアと日本』世界思想社，2002年
D・コッツ，F・ウィア（角田安正訳）『上からの革命——ソ連体制の終焉』新評論，2000年
小林正文『指導者たちでたどるドイツ現代史』丸善ブックス，2002年
斎藤瑛子『世界地図から消えた国——東ドイツへのレクイエム』新評論，1991年
笹本俊二『ベルリンの壁　崩れる——移りゆくヨーロッパ』岩波新書，1990年
佐瀬昌盛『NATO——21世紀からの世界戦略』文春新書，1999年
下斗米伸夫『ゴルバチョフの時代』岩波新書，1988年
ヘルムート・シュミット（永井清彦・萩谷　順訳）『シュミット外交回想録』上・下，岩波書店，1989年
高橋　進『歴史としてのドイツ統——指導者たちはどう動いたか』岩波書店，1999年
ストローブ・タルボット（加藤紘一他訳）『米ソ核軍縮交渉——成功への歩み』サイマル出版会，1990年
ホルスト・テルチク（三輪晴啓・宗宮好和訳）『歴史を変えた329日——ドイツ統一の舞台裏』日本放送出版協会，1992年
鳥井　順『アフガン戦争』第三書館，1991年
仲井　斌『現代ドイツの試練』岩波書店，1994年
コリン・パウエル，ジョゼフ・パーシコ（鈴木主税訳）『マイ・アメリカン・ジャーニー』上・中・下，角川文庫，2001年
ジェームズ・A・ベーカーⅢ（仙名　紀訳）『シャトル外交——激動の4年』上・下，新潮文庫，1997年
三浦元博・山崎博康『東欧革命——権力の内側で何が起きたか』岩波新書，1992年
南塚信吾編『東欧革命と民衆』朝日選書，1992年
三野正洋『わかりやすいアフガニスタン戦争』光人社，1998年
宮脇昇『CSCE人権レジームの研究』国際書院，2003年
村田晃嗣『大統領の挫折——カーター政権の在韓米軍撤退政策』有斐閣，1998年

究所，1992年
————他『分裂するソ連——なぜ民族の反乱が起こったか』NHKブックス，1990年
山崎雅弘『現代紛争史』学研M文庫，2001年
渡辺光一『アフガニスタン——戦乱の現代史』岩波新書，2003年
ヴォイチェフ・ヤルゼルスキ（工藤幸雄監訳）『ポーランドを生きる——ヤルゼルスキ回想録』河出書房新社，1994年
雪山伸一『ドイツ統一』朝日新聞社，1993年
H・K・ルップ（深谷満雄・山本　淳訳）『現代ドイツ政治史——ドイツ連邦共和国の成立と発展』彩流社，2002年
ジャック・ルブニク（浦田誠親訳）『「中央ヨーロッパ」を求めて』時事通信社，1990年
ヴォルフガング・レオンハルト（村上紀子訳）『大国ロシアの漂流——ゴルバチョフとエリツィンの10年』日本放送出版協会，1996年
ロナルド・レーガン（尾崎　浩訳）『わがアメリカンドリーム——レーガン回想録』読売新聞社，1993年

〈第6章　国内冷戦の終焉へ〉

朝日新聞社編『平和戦略1　ソ連は「脅威」か』朝日新聞社，1982年
————編『平和戦略2　総点検日米安保』朝日新聞社，1982年
————編『平和戦略3　砂あらしの中で』朝日新聞社，1982年
朝日新聞外報部『米ソ核戦略の新展開——カギにぎる宇宙兵器』朝日新聞社，1985年
アジア平和研究会編『アジアの平和を考える』新時代社，1982年
飯尾潤『民営化の政治過程——臨調型改革の成果と限界』東京大学出版会，1993年
岩波書店編集部編『日本の生き方と平和問題』岩波書店，1983年
内田健三・早野　透・曽根泰教編『大政変——細川・羽田「リレー政権」の航跡』東洋経済新報社，1994年
江藤　淳『同時代への視線』PHP研究所，1987年
NHK取材班『シーレーン——海の防衛線』日本放送出版協会，1983年
大江志乃夫『靖国神社』岩波新書，1984年
大嶽秀夫『日本の防衛と国内政治——デタントから軍拡へ』三一書房，1983年
————『自由主義的改革の時代』中央公論社，1995年
————『日本政治の対立軸——93年以降の政界再編の中で』中公新書，1999年
大平正芳回想録刊行会『大平正芳回想録』全3巻，鹿島出版会，1983年
岡崎久彦『戦略的思考とは何か』中公新書，1983年
小沢一郎『日本改造計画』講談社，1993年
北岡伸一『日米関係のリアリズム』中央公論社，1992年
————『政党政治の再生——戦後政治の形成と崩壊』中央公論社，1994年
公文俊平・香山健一・佐藤誠三郎監修『大平正芳　政治的遺産』大平正芳記念財団，

松岡完, 広瀬佳一, 竹中佳彦編.
冷戦史：その起源・展開・終焉と日本. 同文舘出版, 2003, 360p.

例：どのようにして冷戦が終わったのかを国際政治の観点から検討 (3)

例：どのようにして冷戦が終わったのかを国際政治の観点から検討 (4)

冷戦　終結　（過程　OR　プロセス）　検索

すべて　本文あり　閉じる

タイトル

著者名　著者ID　著者所属

刊行物名　ISSN　巻号ページ　巻　号　ページ

出版者　参考文献　出版年　年から　年まで

学協会向け論文電子化・公

検索結果：　24件中 1-20 を表示

1　2

すべて選択：　新しいウィンドウで開く　実行　20件ずつ表示　出版年：新しい順

米ソ冷戦終結のプロセス：ロシア地域研究の視点から (地域研究と国際政治の間)
小泉 直美
国際政治 (189), 81-97, 2017-10
京大ArticleLinker　京大RefWorks(論文情報を取込む)

ソロモン諸島における真実委員会と在来の紛争処理
藤井 真一
… 「民族紛争」後のソロモン諸島における社会再構築のプロセスに焦点を当てる。 … 冷戦終結後、世界各地の地域紛争を処理する手法のひとつとして真実委員会が注目されてきた。 …
日本文化人類学会研究大会発表要旨集 2017(0), H15, 2017
J-STAGE　京大ArticleLinker　京大RefWorks(論文情報を取込む)

中東欧の体制移行国におけるボローニャ・プロセスと高等教育改革
上別府 隆男
… して進められてきているボローニャ・プロセスは，西欧，中東欧，そして中央アジアの国々47か国が参加して行われており，学位構造，単位制度，カリキュラムの共通化・標準化を図り，学生の域内移動を容易にして大学間の競争を促し，ヨーロッパの大学の国際競争力を高めることが主眼である．西欧は，ヨーロッパ統合の流れの中でボローニャ・プロセスを進めてきたが，中東欧における旧共 …
都市経営：福山市立大学都市経営学部紀要 = Urban management : bulletin of the Faculty of Urban Management, Fukuyama City University (8), 65-73, 2015
機関リポジトリ　DOI　京大ArticleLinker　京大RefWorks(論文情報を取込む)

「例外状態」の政治的構成とその経路依存性--「政治改革」および「政治主導」の帰結
新田 和宏
… 冷戦が終結した1989年は，日本の「政治改革」がスタートした年でもあった. … 「異常事態」を予期させながら、「普通状態」を「例外状態化」しつつある政治過程は，今後，「新権威主義レジーム」を生成する可能性を胚胎しているのか. …
近畿大学生物理工学部紀要 = Memoirs of the Faculty of Biology-Oriented Science and Technology of Kinki University 34, 47-69, 2014-09-01
機関リポジトリ　京大ArticleLinker　京大RefWorks(論文情報を取込む)

人権のグローバル化と先住民：ペルーにおける紛争、真実委員会、平和構築
細谷 広美
… 冷戦の終結以降、国際社会では人権の尊重とデモクラシーに対する説明責任(accountability)が国家に要求される傾向が強まっている。 … このようなことから、本稿では文化、人種・民族的多様性と不平等を抱える社会における紛争と平和構築のプロセス

発表資料について (1)

1. 提出物：

発表用スライド

配布資料（スライドのプリントアウト以外の資料がある場合）

※参考文献リストを巻末に掲載すること

2. ファイル名：

○班_発表用スライド.*pptx*、○班_配布資料.*docx*など

※複数ある場合は、発表用スライド（１）のように番号をつけること

発表資料について (2)

3. 提出方法：

PandAのリソース内の班フォルダにアップ

4. 提出期限：

第13回（7/16）発表のチーム

7/15（月）正午まで

第14回（7/23）発表のチーム

7/22（月）正午まで

発表資料について (3)

提出方法

発表資料について (3)

提出方法

発表方法について

- 各自で読み原稿を用意しておく
  ※PowerPointの発表者ツールは使えません

- 班のメンバー全員が発表に参加できるように、
  分担を決めておく

- 発表時間の目安は10分程度

学習サポートデスク (1)

様々な分野の大学院生スタッフが、
図書館利用や学習に関する相談に応えるサービス

<u>場所</u>

附属図書館 1階
ラーニング・コモンズ内

<u>受付時間</u>

平日13:00-19:00

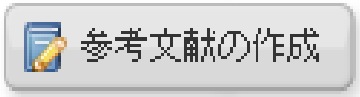
学習サポートデスク (2)

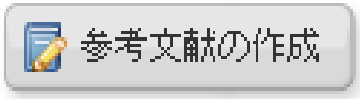
グループワークの一環として、
各班一度はサポートデスクを利用してください

たとえばこんな相談！

・テーマをもっと深めたい
・テーマに対するアプローチの方法が分からない
・プレゼンを誰かに見てほしい

参考文献リストの作成 (1)

1. レコードを選択 or 参考文献リストを作成するフォルダを表示
2. 

をクリック
3. 「出力フォーマット」を選択
4. File Type（ファイル形式）を選択
5. 

をクリック
6. 作成した参考文献リストをコピーして貼りつける

この授業では
SIST02_2009.04

テキスト形式など

参考文献リストの作成 (2)

出力フォーマットは、SIST02_2009.04
File Type はHTMLを選択

最終レポート・アンケート

最終レポートについて (1)

1. レポート内容

興味のあるテーマについて、各自で*2000字以上のレポートにまとめよ。

*参考文献および注は含めない

※総合演習の発表で選んだテーマでも、それ以外のものでもかまわないが、先行研究レビューを中心にまとめること。

※これまでの授業中に示された、引用の作法や論文の形式に注意して書くこと。

最終レポートについて (2)

2. ファイル名

[最終レポート]〇班_学籍番号_氏名.docx

3. 提出方法

PandAの「課題」ツール（この後のスライドで説明）

4. 提出期限

8/6（火）23:55

最終レポートについて（3）

5. 注意点

引用と文献リストの書式をきちっとおさえる

⇒引用：文末註

参考文献リスト：SIST_02　形式

☆科学技術情報流通技術基準 参照文献の書き方
https://jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm
の「5.　資料種類別の記述例 」を参照する

☆著者名の五十音順に作成、ウェブサイトは別項にまとめる

アンケートについて

1. 注意点

PandAの「課題」ツールにある【ひな形】をダウンロードして答えること。フォローアップアンケートのためメールアドレスを記入してください。

2. ファイル名

[アンケート].docx

3. 提出方法

PandAの「課題」ツール

4. 提出期限

8/6（火）23:55

最終レポート・アンケートの提出方法 (1)

PandAの「課題」ツールを利用して提出

最終レポート・アンケートの提出方法（2）

PandAの「課題」ツールを利用して提出

課題説明

1,2とも提出期限は8/6(火)23:55です。

期限は厳守してください。

1.興味のあるテーマについて、先行研究レビューを中心に、各自で2000字以上のレポートにまとめてください

*総合演習の発表で選んだテーマでも、それ以外のテーマでもよい。
*Wordで作成し、ファイル名は「[最終レポート]-班_学籍番号_氏名.docx」とすること。
*本課題ページに提出すること。
*他の受講生からの発表評価シートや、授業中の質疑応答をふまえてまとめること。
*授業中に示された引用の作法等、論文の形式に則って書くこと。
*文字数に参考文献および注は含めない。

2.授業アンケートにお答えくださ

*添付の「20190806_hinagata.docx」をダ
*ファイル名は「[アンケート].docx」とす
*本課題ページに提出すること。
*フォローアップアンケートを送付するの
*本アンケートは成績とは一切関係ありま

次の課題の追加リソース：

20190806_hinagata.docx (90 KB; 201

提出
この課題では，「ファイルの添付」による
使用してファイルを添付します．

提出
この課題は添付文書による提出だけが許可

添付
添付はありません

添付するファイルを選択します．　ファイルを選択　選択されていません　または，ワークスペースまたはサイトからファイルを選択します．

提出　プレビュー　ドラフトを保存　キャンセル　(保存あるいは提出しない場合，提出内容は破棄されます)

「ファイルを選択」をクリック
ファイルは複数添付できる

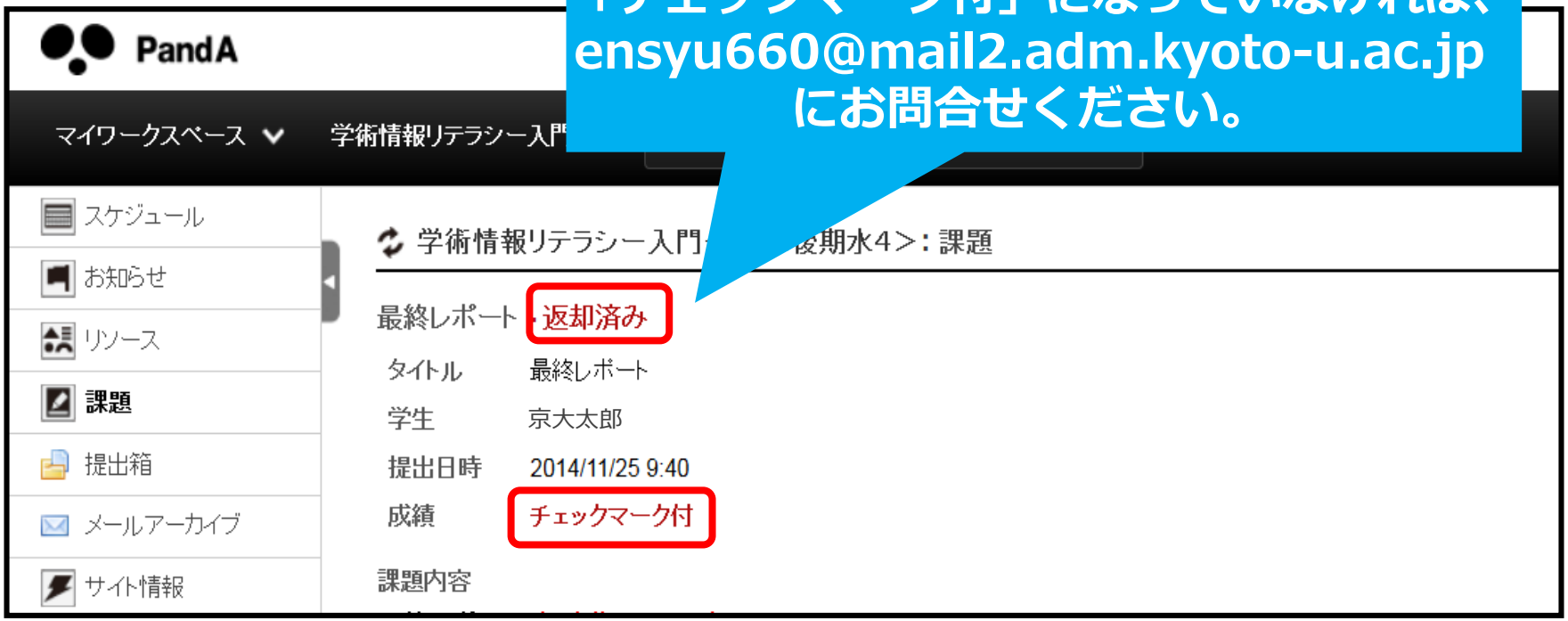
「提出」をクリック

注意!!
最終レポート・アンケート
両方を添付してください

最終レポート・アンケートについて

課題の受取完了後、「返却済」「チェックマーク付」

提出後、一週間たっても「返却済み」
「チェックマーク付」になっていなければ、
ensyu660@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
にお問合せください。



グループで発表準備を進めてください。